

# 感染症情報 3月22日～28日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	636例(堺市	48例)
②RSウイルス感染症	328例(堺市	5例)
③溶連菌感染症	99例(堺市	12例)
④突発性発疹	68例(堺市	6例)
⑤咽頭結膜熱	28例(堺市	0例)

府下インフルエンザ定点298医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	2例(堺市	0例)
---------	-------	-----

が報告された。今回は前週比1.0%増の1,209件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて3%減、堺市では前週37例→今回48例であった。RSウイルス感染症が府下で前週より12%増、堺市で前週3例→今回5例であった。溶連菌感染症は府下で15%減、堺市で前週4例→今回12例であった。咽頭結膜熱が府下で17%増、堺市で前週2例→今回0例であった。

インフルエンザは府下で2例(堺市で0例)であり、著減したままである。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	3/8～3/14	+636例、累計48,306例に、
	3/15～3/21	+852例、累計49,158例に、
	3/22～3/28	+1,799例、累計50,957例になっていた。
陽性率	3/10～3/16	57,515検査中、648件陽性、陽性率1.1%、
	3/17～3/23	56,947検査中、961件陽性、陽性率1.7%、
	3/24～3/30	77,829検査中、2,182件陽性、陽性率2.8%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	3/8～3/14	+37例、累計は3,128例であった。
	3/15～3/21	+53例、累計は3,181例であった。
	3/22～3/28	+80例、累計は3,261例であった。
	(11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。堺市累計では3/28までに3,259例)	
陽性率	3/11～3/17	8,594検査中、52件陽性、陽性率0.6%、
	3/18～3/24	5,501検査中、51件陽性、陽性率0.9%、
	3/25～3/31	8,382検査中、130件陽性、陽性率1.6%であった。

(検査数が多くなっているのは、高齢者施設等で集中検査を行っているため)

麻疹や風疹の報告はなかった。